科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名<英訳>	ILASセミナー：日本古代・中世政治文化論II ILAS Seminar :Politics and Culture in Ancient and Medieval Japan II			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　熊谷　隆之		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	受講定員(1回生定員)	10 (10) 人	配当学年	１回生	対象学生	全学向
曜時限	金5	教室	教育院棟演習室24			使用言語	日本語
キーワード	日本史 / 文献史料 / 漢文						

（総合人間学部の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

『御成敗式目』を読む

日本中世史の基本的な史料を読み、解釈するための基礎能力を習得するとともに、文献史料を読むことの楽しさを学ぶ。

[到達目標]

日本中世史の基本史料を自力で読み、すなおに解釈する能力を習得する。

[授業計画と内容]

授業は演習形式で、おおむね以下の流れで進める。

第１回　授業の進めかたについてのガイダンス
第２回　『御成敗式目』等の講読(１)
第３回　『御成敗式目』等の講読(２)
第４回　『御成敗式目』等の講読(３)
第５回　『御成敗式目』等の講読(４)
第６回　『御成敗式目』等の講読(５)
第７回　『御成敗式目』等の講読(６)
第８回　『御成敗式目』等の講読(７)
第９回　『御成敗式目』等の講読(８)
第10回　『御成敗式目』等の講読(９)
第11回　『御成敗式目』等の講読(１０)
第12回　『御成敗式目』等の講読(１１)
第13回　『御成敗式目』等の講読(１２)
第14回　『御成敗式目』等の講読(１３)
第15回　フィードバック

[履修要件]

日本史に関する基礎知識と一定の漢文読解力があることが望ましい。

[成績評価の方法・観点]

出席状況、授業への積極的な参加、発表内容などにより、平常点の100点満点で評価する。

ILASセミナー：日本古代・中世政治文化論II(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー ：日本古代・中世政治文化論II(2)

[教科書]

前もって史料のプリントを配布する。

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

使用するプリントを前もって授業で配布する。必ず予習してから授業に出席すること。

[その他（オフィスアワー等）]

※オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。